

しん けいかく あん
新スリムシティさっぽろ計画 (案)

いけん ぼしゅう
ご意見を募集します！

ぼしゅうきかん
募集期間

へいせい ねん がつ にち へいせい ねん がつ にち ひっチャク
平成29年12月25日 (月) ～平成30年1月23日 (火) 【必着】

しやくしょ しみん きぎょう みな
市役所では、市民や企業の皆さんと
いっしょ ちから あ と く
一緒に力を合わせて取り組んでいく
しより もくひょう とりくみ ないよう
ごみ処理の目標や取組の内容をまとめた

しん けいかく つく
「新スリムシティさっぽろ計画」を作っています。
さっぽろし みらい にな いけん さんこう
札幌市の未来を担うみなさんのご意見を参考にして
よ けいかく かんが
より良い計画にしたいと考えていますので、
このパンフレットを読んで、気づいたこと、
かんが おし
考えたことを教えてください。

なまえ
ぼくたちの名前は、
さっぽろミーゴス！



ヘルベルト



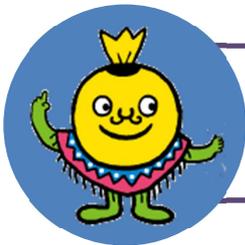
リサラ



ワケラレオ

平成29年(2017年)12月

さっぽろし かんきょうきよく
札幌市 環境局



新スリムシティさっぽろ計画って何？

ペンやノート、服など、みんなの身の回りには、石油や金属などの限りある資源から作られています。そのため、できるだけものを長く使ってごみを少なくすることや、捨てる時に分別することでリサイクルすることがとても大切です。そして、どうしてもリサイクルが出来ないものは、札幌市が環境に負担をかけない方法で燃やしたり埋立をしたりして処理します。このようにごみを「減らす」「リサイクルする」「処理する」ことについて、今後10年間にわたる取組を定める計画が、新スリムシティさっぽろ計画です。



さんあーる なに
3 R って何??

ちきゅうじょう つか しげん かぎ
地球上で使える資源には限りがあります。

しげん こんご つか ちきゅう あら と だし
資源を今後もずっと使っていくためには、地球から新たに取出す資
げん りょう すく たいせつ
源の量をできるだけ少なくしていくことが大切です。

ばんたいせつ ふだん へ
1番大切なことは、普段から「ごみになるものを減らす」
ことです。た もの のこ ぐさ ない、もの を 無駄 に しない ことが
ごみ そのもの を 減らす こと になります。

えいご
これを英語で **Reduce (リデュース)** といいます。

のこさず
た
食べよう!



ごみになるもの
をへらす

ばんめ く かえ つか
2番目は「繰り返し使う」 ことです。

じぶん き ふく だれ みる ぎや
自分ではもう着られなくなった服を誰かにあげたり、古着屋
さんやフリーマーケットなどで、う ったり、か ったりして、
まだ使えるものは使います。これを英語で **Reuse (リユ
ス)** といいます。

もう着れないから
ほか ひと
に
つか
使ってもらおう!



かえ つか
くり返し使う

ばんめ
3番目は、「Recycle (リサイクル) する」 ことです。

ふるしんぶん かん あつ ふたた しげん
古新聞や、びん・缶・ペットボトルなどを集めて再び資源
りょう たら つか しげん りょう へ
として利用することで、新たに使う資源の量を減らします。

しげん
資源として
しっかり分別しよう!



リサイクルする

いじょう こうどう へ
以上の3つの行動をリデュース【ごみになるものを減らす】、リユース

く かえ つか さいせいりよう
【繰り返し使う】、リサイクル【再生利用する】をあわせて**3 R【さんア
ール、スリーアール】**と呼んでいます。なかでも資源の節約に特に効果的
なリデュース【ごみになるものを減らす】、リユース【繰り返し使う】の
2つを**2 R【にアール、ツーアール】**と呼んでいます。



なぜ2Rが特に大事なの??

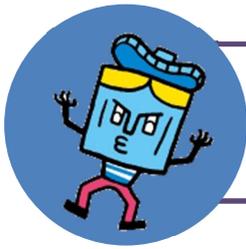
リサイクルは大事ではないの??

リサイクルを含め、3Rはどれも資源を大切にすること大事な行動です。しかし、リサイクルしても完全にもとの製品に戻ることではなく、どうしても新しい資源を使わなければなりません。これに対し、ごみになるものを減



らす「リデュース」や、繰り返し使う「リユース」は、資源の節約に直接つながります。

より資源を大切にできる2R（リデュース・リユース）を特に心掛けて、ごみの減量に取り組むことが大事です。



さっぽろし 札幌市はごみを減らすために何をしているの？

① レジ袋を減らす

お買い物か もののときには、レジ袋を使わなくてもすむように、**マイバッグを持って出かける**よう呼びかけました。

また、お店にはレジ袋を有料にしてマイバッグの**取組**が進むようお願いしました。



② 生ごみを減らす

生ごみは多くの水を含んでいます。ごみとして出す前に水切りすると重さや容積が減るので、D V Dやポスターで**生ごみの水切り**を呼びかけています。



③ 古紙等の集団資源回収

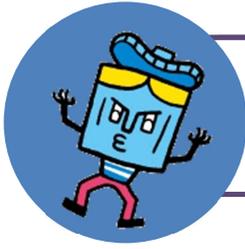
古新聞やダンボールは町内会やP T Aなどで回収しています。札幌市では、**集めた古紙等の量**に応じて、町内会やP T Aなどに**奨励金を支給**しています。



④ そのほか

ドライヤーやゲーム機など**小型の家電製品や衣類**は、**区役所や札幌市に協力**していただいている**お店で回収**し、できるだけごみとして出されないように取り組んでいます。





いえで家から出たごみはどうしているの？

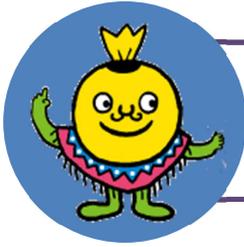
ごみを出す場合は、できるだけ資源としてリサイクルするために分別してもらっています。札幌市では「資源になるごみ」と「廃棄するごみ」（資源にならず、燃やしたり、埋立たりするごみ）に分けていて、資源になるごみには「びん・缶・ペットボトル」、「容器包装プラスチック」、「雑がみ」、「枝・葉・草」があります。

これらは工場でさらに細かく分けたり、運びやすくしたりするため小さくするなどした後、リサイクルしています。

また、廃棄するごみには「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」、「大型ごみ」があり、燃やして灰にしたり、細かくしてから埋立しています。燃やした後の灰の一部は、建物のコンクリートに使われるセメントの原料としてリサイクルしています。



札幌市ではごみを多く出す人と一生懸命少なくして出す人の負担が公平になるように「廃棄するごみ」に使うごみ袋を有料にしています。ごみ出しごとにお金がかかるので、出すごみを減らそうとする行動が生まれ、有料化した後は、ごみの量が大きく減りました。



今後の課題は何ですか？

「資源になるごみ」も含めてごみを減らしていくことです。

札幌市では、これまで「廃棄するごみ」を減らすための取組を重点的に
行ってきた結果、廃棄するごみは政令市の中でもトップレベルに少
なくなりましたが、「資源になるごみ」も含めると平均的な量です。

限りある資源を大切にするという点から、「資源になるごみ」も減らし
ていくことが必要になりますので、「廃棄するごみ」とともに**今後は**
「資源になるごみ」も減らしていく必要があります。

「廃棄するごみ」とともに今後は
「資源になるごみ」も減らしていきます





けいかく もくひょう おし
計画の目標を教えてください

さっぼろ へ ぐらむ
SAPPOROいちばん! 減らそう100g
すく さんあーる
~ごみのいちばん少ないまちへ みんなで3R~

みな きょうりょく すす へ とりくみ はってん せいれい
皆さんの協力で進めてきたごみを減らす取組を、さらに発展させ、政令
し なか もっと すく りょう めざ はいき しげん
市の中で最も少ないごみ量を目指し、「廃棄するごみ」、「資源になるご
み」を合わせて、今よりも **1人1日あたり 100グラム以上減らす** 目標を
た
立てています。

ひとりいちにち
1人1日あたり
ぐらむいじょうへ
100g以上減らそう!





もくひょう たっせい
目標を達成するためにどのようなことをするの？

しょくひん さくげん とりくみ すす
①食品ロスを削減する取組を進めます。



なま なか しょくひん よ た のこ
生ごみの中には、「食品ロス」と呼ばれる、食べ残しや
ちょうり つか す おお しょくひん
調理に使われず捨ててしまうものが多くあります。食品
ロスを減らしていくことは、食べ物^{た もの むだ}を無駄にしないとい
うだけでなく、ごみを減らすことにもつながるので、
しょくひん へ し
食品ロスを減らすようにお知らせしていきます。

すす じょうほう ていきょう
②リユースが進むように情報を提供します。



く かえ つか へ
ものを繰り返し使う「リユース」は、ごみを減らすこと
につながります。いらなくなったものを誰かに譲ったり、
ものを買うときにリユースショップを利用しやすくなる
ようにお知らせしていきます。

ざつ ようきほうそう ぶんべつ
③「雑がみ」と「容器包装プラスチック」の分別
すす
を進めます。



も なか しんぶん ざつし しげん
燃やせるごみの中には、新聞や雑誌、資源になるごみの
ざつ ようきほうそう おお ふく
「雑がみ」、「容器包装プラスチック」が多く含まれてい
ます。ごみを減らし、リサイクルを進めていくため、新聞
ざつし ざつ ようきほうそう ぶんべつ すす
や雑誌、「雑がみ」、「容器包装プラスチック」の分別が進
むよう引き続きお知らせしていきます。

じぎょう げんりょう すす
④事業ごみの減量・リサイクルを進めます。



みな りょう いんしよくてん どう
皆さんが利用するスーパー・コンビニや飲食店、お父さ
んやお母さんが 働 く職場、学校などから出るごみは、
じぎょう よ じぎょう いちぶ さっぽろし
事業ごみと呼ばれています。事業ごみの一部は札幌市の
せいそうこうじょう はこ しより いえ で
清掃工場に運ばれ、処理していますが、家から出るごみ
どうよう じぎょう げんりょう すす
と同様に、事業ごみも減量・リサイクルを進めることに
よって、札幌市の施設で処理する量 を減らす取組を進め
ます。

だ むずか かた たい しえん おこな
⑤ごみ出しが難しい方に対する支援を行います。



だ むずか かた しえん さっぽろし しよくいん
ごみ出しが難しい方を支援するため、札幌市の職員が
げんかんさき しゅうしゅう おおがた いえ なか はこ
玄関先からのごみの収集や大型ごみを家の中から運び
だ しゅうしゅう しゅうしゅう おこな
出して収集する「さわやか収集」を行っています。
これからは、ごみ出しが難しくなる方が多くなっていく
かんが しゅうしゅう たいおう
と考えられますが、「さわやか収集」で対応していき
ます。

だいき ほうさいがい そな
⑥大規模災害に備えます。



ぜんこくかくち おお じしん おおあめ かせん はんらん
全国各地で大きな地震や大雨による河川の氾濫などの
さいがい お たいりょう はっせい さっぽろし
災害が起こり、大量のごみが発生しています。札幌市で
おな さいがい お ばあい そな たいりょう はっせい
も同じような災害が起こった場合に備え、大量に発生す
さいがい しより けいかく
る災害ごみを処理するための計画をつくります。



わたし なに
私 たちは何をしたらいいの？

①リデュース・リユースを**実践**する。



ものを大事に使う、本当に必要なものか 考えてから買
う、シャンプーなどは詰め替え製品を買う、大きくなっ
て着られなくなった服を誰かにあげる、読み終わった本
を古本屋さんに
も 持っていくなど、
ごみを出さない
行動を**実践**しま
しょう。

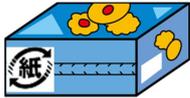


②いらなくなったノートや雑誌は**集団資源回**
収に出す。



いらなくなったノートやプリント、雑誌などは、P T A
や町内会で行っている**集団資源回収**に出しましよ
う。集団資源回収に出せば再び紙としてリサイクルさ
れます。

③ 「資源になるごみ」をきちんと分別する。



たとえば、お菓子の紙箱は「雑がみ」に、アイスクャンディの袋は「容器包装プラスチック」にきちんと分別してごみ出しすれば、紙やプラスチックの原料としてリサイクルされ、資源の節約につながります。

④ 使わなくなったゲーム機もリサイクルする。



小さいものは
かいしゅう
回収ボックスへ

使わなくなったゲーム機や電池で動くおもちゃは、区役所やスーパーに設置している小型家電回収ボックスに持ち込みましょう。専門の業者が貴重な金属を回収します。

⑤ ごみ出しルールを守ってごみステーションに出す。



家で出たごみはきちんと分けて、決められた曜日に、ごみステーションに朝、8時30分までに出示しましょう。

以上で、説明は終わりです。皆さんが思ったことを教えてください。



料金受取人払郵便

札幌中央局
承認
6472

差出有効期限
平成30年1月
23日まで
●切手不要

060-8788

559

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市環境局
環境事業部
循環型社会推進課
行

やま折り②



■お問い合わせ先

札幌市中央区北1条西2丁目12階

札幌市環境局環境事業部循環型社会推進課

電話：011-211-2912 FAX：011-218-5108

Eメール：seiso-junkan@city.sapporo.jp

ホームページ：

http://www.city.sapporo.jp/seiso/keikaku/news/implan/index.html

やま折り①

のりしろ

新スリムシティさっぽろ計画
(案) ご意見募集

「新スリムシティさっぽろ計画(案)」について、みなさまからのご意見を募集します。いただいたご意見については、個別の回答はしませんが、みなさまのご意見をまとめ、それに対する市の考え方を平成30年2月頃にホームページなどで公表します。

■意見提出期限

平成30年(2018年)1月23日(火)【必着】

■提出方法

①郵送の場合：

- ・このページを切り取り、意見を書く。
- ・折り線のとおり折る。
- ・のりづけし、ポストに入れる。(切手不要)

②FAXの場合：011-218-5108

③Eメールの場合：

seiso-junkan@city.sapporo.jp

④ホームページの場合：

http://www.city.sapporo.jp/seiso/keikaku/news/implan/index.html

からアクセスしてください。

⑤直接お持ちいただく場合：

環境局環境事業部循環型社会推進課までお持ちください。

※受付時間は、平日の8:45~17:15です。

※電話による意見の受付は行っておりません。

のりしろ